

# 「北区生活寄り添い ボランティア」通信

第10号

2018年

8月

平成30年8月31日（金）、「北区生活寄り添いボランティア」のメンバー16名が集まり、1月から活動をはじめている生活支援ボランティア活動の報告などをおこないました。

はじめに、活動報告をそれぞれの活動者からいただきました

- ①買い物代行ボランティア（新琴似地区）～「今日も活動に行ってきました。依頼している方がエビを食べておなかをこわしたと言っていました。」
- ②お掃除ボランティア（拓北・あいの里地区）～「ふたりで行っていますが、お掃除と買い物を分担して活動しています。お掃除は寝室と居間、キッチンをしています。重たいものを買に行ったりすることもあります。無理なく活動しています。」
- ③買い物代行ボランティア（北地区）～「スムーズに活動をしています。※ボランティアコーナーから～依頼されている方は、この活動があつて助かっていると言っていました。お昼に大好きなパンがあるので楽しみですとも言っていました。」
- ④家庭菜園を一緒におこなうボランティア（新琴似西地区）～「8月21日に畑の様子を見に行きました。作物が育っていて収穫がされていない状況が心配だった。」
- ⑤お掃除と買い物代行ボランティア（篠路地区）～「依頼された方が体調を崩して、活動はありませんでした。」
- ⑥お話し相手ボランティア（麻生地区）～「月に2回伺っているが、依頼されている方は時間の感覚が分からないようである。息子さんも来ていない。ボランティア活動を終え帰ろうとすると、「もう帰るの?」と言って手を離さない。」
- ⑦目の不自由な方への郵便物の代読と買い物代行ボランティア（屯田地区）～「8月1日に活動してきました。8月15日はお盆で休みでした。買い物は2時間くらいかかります。」
- ⑧将棋のお相手ボランティア（新川地区）～「月2回不定期で活動しています。将棋でまた勝ってしまい、今度は気を付けたいです。」



続いて、北相談センター、北区地域包括支援センターを通して要請があった、生活支援ボランティアについて話し合いをしました。

今回、活動要請があったのは、全部で2つ。①ゴミ捨てボランティア（北地区）、②家庭菜園を一緒にしてくれるボランティア（新琴似西地区）。北区社会福祉協議会の地区担当ボランティアコーディネーター職員から説明があり、ひとつずつ皆で検討をしていきました。

基本的には2名で活動。住所やボランティア活動内容などを考慮し、上記②の活動者が決定しました！①については、活動者が見つからなかったため、北区で有償ボランティア活動をはじめた「北区生活応援ボランティアの会」へ活動の確認をすることとしました。北相談センター、北区各地域包括支援センターの皆様、いつもご協力ありがとうございます！



今回は、情報提供として、社会福祉協議会でおこなっている『日常生活自立支援事業』に関して、北区社協の専門員から事業の概要とこの事業を支える「支援員」の活動について説明をさせていただきました。

障がいや認知症のため判断能力が不十分な方へ、福祉サービスの情報提供や利用手続きのお手伝いをする日常的な生活支援サービスの内容を説明。金銭管理サービスや財産保全サービスを含めて分かりやすく説明しました。また、「支援員」の活動に関しても、活動頻度や人数、研修受講の必要性などを説明しました。

出席者からは、活動にあたっての頻度や支援の方法などについて質問が出ており、関心の高さがうかがえました。



【お問合せ先】

〒001-0024 札幌市北区北24条西6丁目北区役所1階

社会福祉法人札幌市北区社会福祉協議会 札幌市北区ボランティア活動センター

Tel 757-2482 Fax 737-7270